



令和6年度 北斗市立市渡小学校 の学校づくりについて

《学校教育目標》

心身ともに健康で、深い知性と豊かな心を持ち、
郷土の発展に貢献できる児童の育成

目指す学校像

- 一人一人の子どもに寄り添い、安心感の持てる学校に（子ども）
- 地域との結びつきを強め、開かれた学校に（保護者・地域）
- 共に取り組み、支え合う学校に（教職員）

《重点目標》

明るく 楽しく 元気に Challenge !

キーワード

市渡は楽しい学園♪ (校歌より)

心の美しい子



よく考える子



《市小の目指す子ども像》

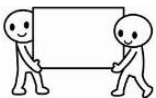
進んで行く子



じょうぶな子



助け合う子



○特別支援教育の視点を生かした学校経営
 ○小規模校のよさを生かした学年・学級経営
 ○いじめ防止の被害者・加害者双方への体験的な活動

☆学校運営協議会
 ☆大野地区地域連携協議会
 ☆大野地区小中連携教育推進会議

心づくり

【明るく Challenge !】

- ・いじめの未然防止と早期発見、早期対応
- ・温かい雰囲気のある学校・学級・職場
- ・一人一人に寄り添った受容と励ましによる積極的な生徒指導
- ・自他の違いを正しく認識し、コミュニケーション力をはぐくむ交流活動（異学年交流・他との交流）

考えづくり

【楽しく Challenge !】

- ・基礎・基本の確実な定着
- ・主体的に学び、わかった・できたを実感する授業（個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実）
- ・記述力の向上（思考の言語化 言葉の見える化）
- ・ICTの効果的な活用と情報活用能力の育成
- ・木育、手話の指導、ふるさと学習、英語

体づくり

【元気に Challenge !】

- ・年間を通した体力テストを活用した計画的な「体づくり」
- ・運動量豊かな体育の授業づくりとラジオ体操の活用
- ・保護者と連携した望ましい生活習慣の形成
- ・食に関する授業の充実
- ・みんなが快適に生活するための環境づくり

5つの子覚え方 『 快く 進む 自他 』
 (心の… よく… 進んで… じょうぶ… 助け…)